

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 1日 (: ~ :)
------------------	-----	-------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	12人
-------------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	4	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4	6	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	2	7	3	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	6	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●事前訪問、基本情報、本人・家族のニーズを確認しミーティングや資料をもとに情報共有している。 ●必要とされている支援、また、本人・家族の要望を開きながら在宅生活が継続できるよう配慮している。 ●事前情報をもとに安心できる声掛け、一人にならないよう座席の配慮をしている。 ●本人・家族の不安、困っていること、送迎・訪問時、連絡帳を活用し関係づくりのため配慮している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●利用開始までの期間が短い場合もあり各自情報を確認しているが情報共有についてのミーティングをできていないときもある。 ●必要なことだが、家族の希望や必要な支援が中心となり、本人の希望・必要にあまり対応できていない。 ●事前情報を確認しているが何を話そうか、戸惑うこともあり適切な声掛け気遣いができるないことがある。 ●家族のストレス等により泊まりや連日利用になり家族を支えることで利用者を支える関係になっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●利用開始までの期間が短く、ミーティング時等情報を確認できない場合は、各自にて事前情報の確認を行ない、再度ミーティングにて注意点や詳細内容を共有する。 ●利用開始前、事前訪問にて初期支援における必要な情報、本人、家族の状態、状況(不安や困っていること)基本情報、生活歴の確認、サービス利用開始において、必要だと思われる情報を事前訪問時に確認する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 1日 (: ~ :)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	12人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかつていますか?	0	3	9	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつっていますか?	0	2	9	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	7	1	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	2	4	4	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ケアプランにより本人の目標、どうしたいか、また本人に確認しケアプランのチェックを行い確認し把握できている。 ●本人に確認しケアプランでも確認目標に目指した関わりができる。 ●本人の状態に合わせて関わりを持ち、食事・排泄・移動等の内容は必ず関わる部分でもあり計画書内容にて対応している。 ●関わった内容をミーティングにて共有し、援助内容の相談、検討を行い、次の対応に繋げている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●意識の問題含め努力を怠っていたため、担当利用者については目にする機会もあるが登録者全員の目標を把握しきれておらず、本人の目標は理解できていない。 ●本人の気持ちちはわかるが多数いる利用者の中でしたい事、本人がどうしたいか理解できおらず、業務の中でなかなか目に向かうことができない。 ●「～したい」が十分理解できていない中で本人の状態に合わせた関わりをしているため、目標を意識できていない。業務の中で一人ひとりに対し関わりを持つ時間・余裕が持てない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●ケアプランにて利用者目標「～したい」について長期、短期とあり、また日々の中で本人が「～したい」を把握し、目標を理解する意図付けを行なう。 ●「～したい」「してみた」という声があればケース記録に記入しミーティング時等にて話し合い、共有して実践できるものから行なう。また目標について、目につきやすいよう一覧を作って意図付けを行なう。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 1日 (: ~ :)
------------------	-----	-------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	12人
------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	7	5	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8	2	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	7	2	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	6	3	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●自宅での生活については、本人・家族に確認し把握している。 ●本人・家族からの情報やケース記録にて確認している。 ●本人の状態、状況、希望に合わせて、本人にとって安全安心な対応を検討し援助している。 ●本人の表情、しぐさ等から本人の声の確認、また、ケアプランでは、「~したい」と本人の言葉を代弁したものになっており評価している。 ●利用者の変化や気づきをケース記録への記入、口頭での職員への伝達しその都度情報の共有ができている。相談・判断気持ちの変化に対応できる支援している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●要介護状態前の情報はあまり把握できていない。 ●生活環境を理解するためそこまで多くの情報を収集していなかった。 ●そこまで把握していないでもケアができていると思い情報を集めなかった。 ●認知症、障害の状態において難しい事もあり気づきの面が足りていない。気持ちの変化に気づきにくく見落としてしまい、小さな変化に対し気づくことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●本人、家族より送迎時、訪問時等情報収集していく、利用者の変化や気づき、小さなことでも記録していく。 ●基本情報の生活歴にて以前の暮らし等の情報が記入してある為、そこで把握に努め、利用している中で新たに発見、気づいた場合、ケース記録記入、及び基本情報等に追加してスタッフ全員で共有していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 1日 (: ~ :)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	6	2	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	3	4	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	7	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	2	9	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ケース記録にて確認、本人の話の中で生活スタイル、関係を理解している。 ●ケース記録にて把握し理解しているがすべてではないと思う。 ●在宅での生活において、家族、地域との関係を保つように、家族への受診のお願い、行事への参加の促し、近所の方への挨拶、コミュニケーションを図っている。 ●本人・家族より情報を得て確認している。民生委員、地域の資源については確認している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域の資源の地域包括支援センター等に確認、把握し本人との地域への関わりに必要だと思われる資源の活用を検討、相談を行なっていく。 ●本人と地域との関係が切れない様地域の行事、外出の機会を増やしていく。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●地域の資源の確認を地域包括支援センター等に行い把握、本人と地域への関わりに必要だと思われる資源の活用を検討相談を行う。 ●本人と地域との関係が切れないよう地域の行事、外出の機会を増やす。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 2日 (: ~ :)
------------------	-----	-------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12人
----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	1	4	6	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	1	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	10	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	2	7	3	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●傾聴ボランティアを活用し話しやすい環境作りをしている。 ●本人・家族のニーズに応じて個々の生活スタイルに合わせ柔軟に提供されている。 ●身体の変化、気持ちの変化等に気づいた場合は、ケース記録への記入、その都度、申し送り、また、ミーティングにて情報の共有している。 ●日々の本人の状態に合わせ体調や気分により、柔軟にサービスの変更ができるよう支援できている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●十分に地域の資源を活用できておらず、どのような資源があるか理解できていない。 ●現状に満足し必要性を今のところ感じていない、資源として何があるか知ろうとしてない。 ●家族の理由にてパターン化している。定員の制限もあり、必要な時に使えないこともある。 ●本人の変化についてすぐに気づき共有できていない場合がある。状況、状態に合わせた判断が正しいか迷うことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●地域の資源を確認、把握し必要に応じて活用につなげていく。 ●本人に必要なサービス、家族に必要なサービスの確認、把握、なぜ必要か再度確認し、ミーティングにて情報の共有し状態、状況に合わせたサービスの提供を行なっていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 2日 (: ~ :)
6. 連携・協働	メンバー	12人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	2	2	7	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	2	8	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	4	4	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	6	5	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●各利用者ごとの担当者会議への参加行っている。状況・必要に応じてその他のサービス機関との連携を図っている。 ●定期的に行われる運営推進会議にて地域包括支援センター職員、市職員との会議の場がある。 ●参加できない時には書類配布にて対応している。 ●町内会の祭り、防災訓練へ参加している。センターの行事等に町内の方も自由に参加してもらい、子供たちも遊びに来てくれる。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●会議等は担当者のみ自治会・町内会等のイベントには事業所の代表もしくは担当者のみで行っているため、自分はスタッフとしては参加できていない。 ●ボランティア・見学者・利用者への面会や家族の子供等は来られるが、日常的な地域住民・子供等の訪問はない。 ●各種行事やイベント開催時には来て下さる方はおられるが、普段来られることはない。 ●気軽に立ち寄れる環境作りがたりない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●気軽に立ち寄れる環境作りを行ない、地域住民の方にサポートセンターを知ってもらい、地域交流スペース、キッズルーム、カフェなどを気軽に利用して頂けるよう、サポートセンター全体にて取り組みを行なう。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 10月 2日 (: ~ :)

7. 運営

メンバー

12人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	3	4	4	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	3	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	1	3	6	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	4	4	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 毎月のミーティングで意見を言う場を設けており、日々の業務の中で随時話し合いや提案することができる。
- 家族や利用者からの言葉や苦情等はケースへ記録し、速やかに対応している。
- 地域の方の意見には耳を傾けるようにしており、苦情等あれば真摯に受け止め対応している。
- 運営推進会議等にて意見等聞かれ対応している。年間行事・まちのね(地域向けの勉強会)等にて地域とのかかわりを持っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 事業所のあり方についてまで意見は言えない。
- 積極的に意見いうことがあまりない。
- 立場的なことは反映しているが、ほとんどできていない。
- 運営についてまで意見は言えない。
- 運営推進会議以外からはほとんど意見等聞かれていない。
- 地域の意見が聞こえてこない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ミーティング時に利用者を支える、地域に開かれた事業所の運営について、立場や経験にとらわれず、意見を発言、発信でき話し合いのできるよう環境作りを行なう。
- 各種イベント、行事等参加された方に対して、アンケート配布、要望等お聞きする等行い、意見を聞き運営につなげる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 2日 (: ~ :)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	12人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	人
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	7	1	2	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	6	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	10	12
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	6	2	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●毎月のミーティングにて年間研修計画に沿った内部研修や職場外研修についても随時参加できている。 ●スタッフの経験・資格に応じた外部研修に参加できている。 ●運営推進会議、市町村、県による説明会等に参加している。 ●事故対策委員会にて話し合い、後日報告しスタッフ間で共有しリスクマネジメントにつなげ、支援中もリスクを予測し業務に取り組んでいる。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●資格取得やスキルアップのための研修等に自ら進んでは参加できていない。 ●事故について対策しているにもかかわらず同じことが何度も見られる。リスクを予測した行動ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●スキルアップできるよう、参加したい研修を把握し参加できる体制を作る。 ●ヒヤリハット、事故報告について、事故対策委員を中心にミーティングを行ない、リスク管理をし、確認、声掛けを行ない、何度も同じことを繰り返さないようにする。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27年 10月 2日 (: ~ :)
9. 人権・プライバシー	メンバー	12人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1	0	0	12
②	虐待は行われていない	9	3	0	0	12
③	プライバシーが守られている	3	8	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	2	1	6	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	5	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●身体拘束はされていない。虐待はされていない。 ●ミーティングにて身体拘束・虐待等に対する研修を行い、本人の立場を考え安全に援助している。 ●防止に努めている。 ●排泄・入浴時等個室対応にて羞恥心・プライバシーに配慮した援助を心がけている。 ●成年後見制度現在対象者おらず、家族・本人に任せ管理できている。 ●ケース記録・書類等の個人情報については鍵付の書庫にて保管・管理している。 ●個人情報についての取り扱いに注意している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
●ケース記録時、ケースを開きっぱなしでその場を離れることがあった。 ●トイレ誘導時、転倒のリスク等を考え戸を少し開けて見守ることもありプライバシーの配慮に欠ける部分もある。 ●排泄状況を他利用者の前で話してしまうことがあった。 ●成年後見制度については、現在対象者おられず。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●個人情報の取り扱い、プライバシー、人権についての研修を今後もミーティングにて行う。 ●ケース記録記入中に席を離れる場合は、ケースを所定の場所へ片付ける。 ●個人情報や排泄状況について話をする時は周りの状況を確認し、職員間で意識していく。	